

復興イベント

日々是 宇和島 (18)

今年のゴールデンウィークは皆さんはどのように過ごされましたか。

本市では、「伊達なうわじまお城まつり」などの開催により市内外多くの皆さんに本市独自の魅力に触れていただきました。一方、平成30年7月豪雨からの復旧・復興についても、同じく全国から数多くのボランティアの皆さんに駆けつけていただきました。このようにあらゆる形で応援していただいている皆さんへの一番のお返しは、本市の明るいニュースを届け続けることであるとの確信していますので、引き続き努力していききたいと考えております。

今年度は災害からの復旧・復興はもちろん、昨年やむを得ず中止した「吉田夏祭り」や「うわじま牛鬼まつり」などの各種イベントについても、復興の後押しとなるよう内容を拡充して実施することとしています。

その中でも、うわじま牛鬼ま



つりの「ガイヤカーニバル」では、第30回記念の特別事業としてメインステージの仕様変更が予定されています。さらに、登美丘高校ダンス部のバブリーダンスで大ブームを起こしたアカネキカクさんによるスペシャルパフォーマンスなども企画され、例年以上に元氣と勇氣を与えてくれるのではないかと期待しています。

広報うわじま5月号でもお知らせしたとおり、このガイヤカーニバルをはじめ「うわじま牛鬼まつり」の参加団体については、いずれも6月中旬まで募集しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

※「市民と市長のふれあいトーク」を開催します。6月の日程は、広報P11に掲載しています。



夏野菜の定番 トマト

夏野菜の定番ともいえるトマト。「トマトが赤くなると医者が青くなる」と言われるほど栄養価が高いことで知られます。トマトに含まれるリコピンという栄養素には抗酸化作用があり、美容効果も期待できます。リコピンは脂に溶けやすい性質があるため、油を使って調理することで、生で食べるよりも吸収率が高まります。

トマト栽培を始めて20年間、トマト一筋の薬師

寺さんは「トマトは冬場の管理が難しくきちんと育つか心配ですが、今年も糖度が高く旨みも強いおいしいトマトができました」と話してくれました。



家庭菜園のポイント

家庭菜園でのポイントを教えます。



【農家の薬師寺さん】

■成功の鍵は「1つ目の果実」にあり

1つ目の果実がしっかりと着果するかどうかのポイント。栽培を始めて花が3つほど咲いたときに、ホームセンターなどで販売されているホルモン剤を吹きかけます。着果が促され、安定した生育につながります。

